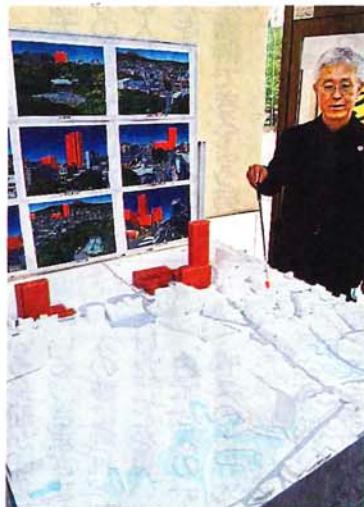


平成29年(2017年)10月21日(土曜日)

駅前再開発の完成後をイメージした模型
＝三島市内



駅南口東街区
再開発の模型
GW三島が製作

完成後をイメージした駅周辺地域の模型と
コンピューターグラフィックス(CG)を作製
して、報道機関に公表
した。

事業はマンションと
商業施設、立体駐車場
を整備する予定。模型

三島市のNPO法人
グラウンドワーク三島
は20日、市が推進する
三島駅南口東街区の
再開発事業について、

は、市の計画に独自の
試算を加味して建物の
高さや規模を算出し、
既存の街並みに落とし
込んだ。サイズは50
0分の1。

市内で記者説明会を開いた同法人は、事業は多額の費用が必要とした上で、「行政が急いで進めてる」と指摘。課題に財政、富士山の眺望、地下水を挙げ、「市民が冷静に判断できるよう、計画を可視化すべきと思った」と製作の意図を述べた。

一方で、再開発そのものに反対する意向は否定した。「事業はいつたん立ち止まって考えてほしい」として、今後、市民セミナーや署名活動を行うとした。